平成16年度事務事業評価表

担当	市民福祉部		市民課	市民課		内線等		2162		
事業	コート゛		事	務事業名	住民基本	本台帳管理 等	事務事業			
根拠法	长令等	住民基本台帳法	去		人法令	→ B条例	C規則	Dそ	の他	Eなし
	①総合計画での位置付け 基本目標 施策名									
その他					その他					
②事務	事業の	为容								

対象	(受益者)	市民に対して
手	段	居住関係の異動及び印鑑登録・廃止の住基入力を行い、かつ管理することにより
想定	する成果	住民票の写し、及び印鑑登録証明書等の証明書の需要に応える。

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
住基入力件数	14, 998	13, 841	14, 000
(內訳) 戸籍関係	1, 227	1, 284	1, 300
住民票関係	8, 892	9, 312	9,000
印鑑関係	4, 879	3, 245	3, 700

④成果指標	①	2

成果指標名	1日当りの入力件数	1件当りの事業費
成果指標の説明	年間入力件数/開庁日数	年間事業費/総入力件数

⑤事業の進捗状況 (一般 会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標	計画		_	57件
1	実績	61件	57件	-
成果指標	計画	_	_	1,976円
2	実績	1,856円	2,008円	_
	事業費	9, 978	9, 312	10, 273
事業費	人件費	17, 857	18, 483	17, 388
尹未須	(人数)	2.2	2. 3	2. 1
	合計	27, 835	27, 795	27, 661
	国			
	県	94	95	95
財源内訳	市債			
	その他			
	一般財源	27, 741	27, 700	27, 566

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)		
達成度	2	2	年間取扱件数は横ばいである。		
経済効率性	3	3	住民情報システムの見直しを行い、賃借料及び委託料の 削減を行った。		
事務効率性 2		2	住民情報システムの改善を行っている。		
必 要 性	3	3	法律で定められており、市にとって不可欠な事務であ る。		
小 計	10 /12 満点中	10 /12 満点中			
市民参加度	_	_			
合 計	10 /15 満点中	10 /15 満点中			

※達成度等各項目は、0~3点までの4段階評価

糸	総合評価	В	В	窓口の手続を簡略化し、市民サービスの向上を図る必要がある。
---	------	---	---	-------------------------------

[※]総合評価は、A~Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

住民基本台帳管理を行うために、導入されている住民情報システムの見直しを行い、事務のし易いように変更を行った。また、今まで委託していた業務を自庁での処理またはシステム内で自動で行えるように変更した。

⑧今後改善すべき点

住民基本台帳データは、市民課のみでなく、他課でも使用する事が多く、その都度委託料を支払っており、自庁のデータを処理できる体制が必要である。

⑨平成18年度予算に反映する項目

住民情報システムに関する委託料及び賃貸料

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

その他

一般財源

担当	担当市民福祉部				市民課		内紡	等	21	162
事業コード 事務事業名			出張所管理事務事業							
			A法令	18条例)		D そ	T) like	E 451		
化炒心	根拠法令等 蒲郡市出張所条例					16条例	C規則	Dec	ク1世	Eなし
	①総合計画での位置付け 基本目標 施策名									
その他	<u>I</u>				その他					
②事務	事業の	内容								
対象(引	受益者)	地域の住民に対して								
手	段	各出張所で、居住関	係の異動	及び印	鑑の登	録・廃止の住	基入力を	行うこ	とによ	り
想定す	る成果	各種証明書の需要に	応える。							
③事業	の概要									
項	目	平成15年度実	績	2	平成16年度実績			平成17年度計画		
住基入			1,706				1,700			
(内訳) 戸住民	群関係 :票関係		103 620				100 650			
印	鑑関係		954			983 9			950	
④成果	指標		1				2)		
成果技	旨標名	1日当りの入力件数	女		1件当りの事業費					
成果指標	票の説明	年間入力件数/開庁日数			年間事業費/総入力件数					
⑤事業	の進捗	 犬況 (一般	会計)						(千円)
		平成15年度決	算	3	平成16年	F度決算	7	区成17年	F度予算	
成果指標	計画	_			_					7.0件
1	実績		7.1件			7.0件	‡	_		
成果指標	計画	<u> </u>			_	_			6	,816円
2	実績	(6,611円			6,748₽	7	_	_	
	事業費		6, 653			6, 690		6		6, 620
事業費	人件費		4,870			4, 822				4, 968
1 /	(人数)		0.6		0.6					0.6
	合計		11, 523		11, 512			11, 588		
	国									
	県									
財源内訳	市債									

11, 523

11, 512

11, 588

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)					
達成度	2 2		本庁に比べ、職員1人当りの取扱量が極端に少ない。					
経済効率性	経済効率性 2		取扱量が少ないので、単価が高い。					
事務効率性 1		1	取扱量が少ないので、事務効率が悪い。					
必 要 性	3	3	地域の住民にとっては便利である。					
小 計	8 /12 満点中	7 /12 満点中						
市民参加度 -		_						
合 計	8 /15 満点中	7 /15 満点中						

※達成度等各項目は、0~3点までの4段階評価

糸	総合評価	С		経費の殆どが人件費で効率が悪いので、存続の検討が必 要である。
---	------	---	--	------------------------------------

[※]総合評価は、A~Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

低コスト・高速ネットワークに変更し、業務のスピードアップを図った。

⑧今後改善すべき点

将来的には、存続か否かの検討が必要である。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当		市民福祉部			市民課	課			2162	
事業	コート゛		事務事業	名,	身分証明	事務事業				
根拠沒	去令等				A法令	B条例	C規則	Dそ	の他(Eな)	
	①総合計画での位置付け 基本目標 施策名									
	その他									
②事務	事業の同	内容								
対象(受	受益者)	当市に本籍地の	りある人に対し	て						
手	段	本人申請により、	後見の登記及び破	産等の宣告	告の通知を登	受けているか	どうかの証	明を行う	ことにより	
想定す	る成果	市民生活の便宜	宜を図る。							
③事業	の概要									
項	目	平成15年	E 度実績	7	区成16年度	更美績	3	平成17年	丰度計画	
(年度末	₹)									
被後見	1人数		29人			35,	Λ.		40人	
破産宣	破産宣告者数 50人			48人			27人			
取扱件	数				560∱	#		650件		

1	2
	1

成果指標名	1日当りの取扱件数	1件当りの事業費
成果指標の説明	年間取扱件数/開庁日数	年間事業費/年間取扱件数

(千円) ⑤事業の進捗状況 (一般 会計)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算			
成果指標	計画	_	_	2.7件			
1	実績	3.1件	2. 3件	_			
成果指標	計画	_	_	5, 109円			
2	実績	4, 289円	5,755円				
	事業費	8	9	9			
事業費	人件費	3, 247	3, 214	3, 312			
尹禾貝	(人数)	0.4	0.4	0.4			
	合計	3, 255	3, 223	3, 321			
	国						
財源内訳	県						
	市債						
	その他	152	112	130			
	一般財源	3, 103	3, 111	3, 191			

⑥事務事業内容の評価

項	目	課月	勺評価	部县	長評価	評価の説明 (問題点)
達成	度		3		3	市民の方には、ほぼ満足して頂いていると理解している。
経済效]率性		1		1	身分証明書作成資料と照合し、一般のパソコンで作成す るため時間が掛かる。
事務効率性			2 2		2	現在手間が掛かっているが、戸籍システム化により改善できる。
必要	生性		3		3	各種資格の取得や行政機関への登録許可等に本人が提出 するため、必要である。
小	計	9	/12 満点中	9	/12 満点中	
市民参加度		3			3	市民からの申請により証明する。
合	計	12	/15 満点中	12	/15 満点中	

※達成度等各項目は、0~3点までの4段階評価

ń	総合評価	В		来庁者をあまり待たせないよう、かつ、正確な事務処理 に努めている。戸籍システム化により改善できる。
---	------	---	--	--

[※]総合評価は、A~Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

職場研修を行い、知識のレベルアップを図り、各職員で対応の違いが出ないようにした。

⑧今後改善すべき点

平成18年3月に戸籍をシステム化する。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載